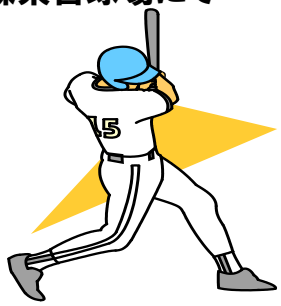
新日本スポーツ連盟九州ブロック野球協議会

第14回NJSF九州ブロック交流大会

大会は、2017年11月25日(土)～26日(日)の日程で佐賀県みどりの森県営球場にて開催されました。



■期日・会場

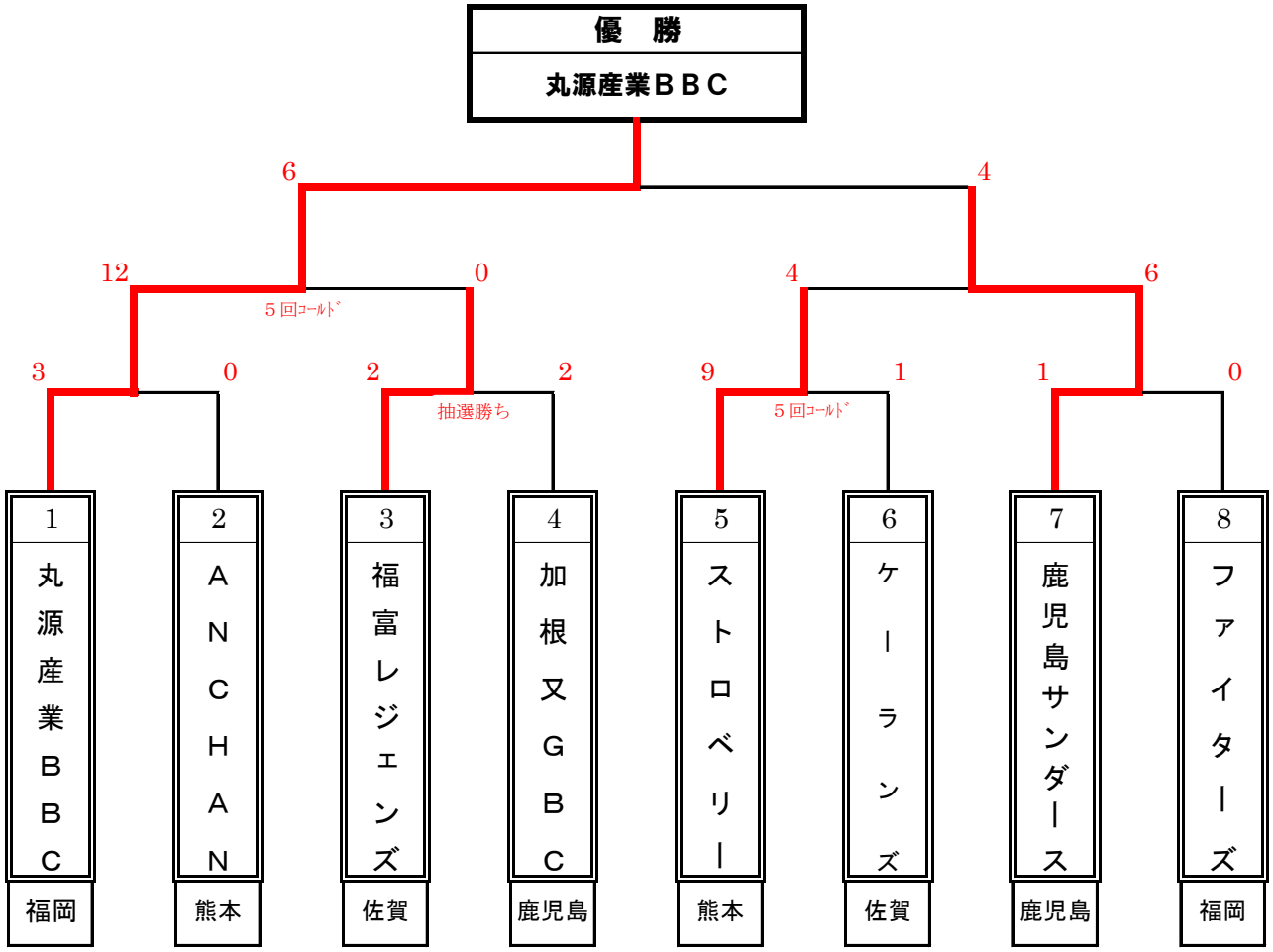
11月25日（土）　　みどりの森県営球場（佐賀市）

11月26日（日）　　みどりの森県営球場（佐賀市）

■大会参加状況

ブロック	佐賀	福岡	熊本	鹿児島	計
代表チーム	2	2	2	2	8

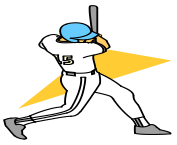
■大会組み合わせ



新日本スポーツ連盟九州ブロック野球協議会

第１４回ＮＪＳＦ九州ブロック交流大会ニュース

11月25日（土）の試合結果



■第1試合

開始 9時01分　　終了 10時28分　　試合時間 1時27分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
熊本	ＡＮＣＨＡＮ	0	0	0	0	0	0	６回時間切れ			0	3	0
福岡	丸源産業ＢＢＣ	1	0	0	0	2	×				3	3	0

審判	氏名	府県
球審	阿部　耕	福岡
一塁	本田　大策	熊本
二塁		
三塁	花田　和巳	福岡

【Ａ】吉住（翔）－藤本　　二）

【丸】西島－北村　　二）

【試合経過】1回裏、丸源産業ＢＢＣは、先頭の井口のデッドボールで出塁、ワイルドピッチの後手堅く送りバントで1アウト３塁とし、３番西嶋の内野ゴロの間に3塁ランナーがホームイン先制する。５回裏の攻撃では、１アウトから８番朝長がレフト前ヒットで出塁、その後交代した相手ピッチャーの制球が定まらず２者へフォアボールを与え、２アウト満塁から3番西嶋、4番東がフォアボールを選び、押し出しで追加点をあげた。対するＡＮＣＨＡＮは相手先発西嶋に抑え込まれチャンスを呼び込むことができずに敗退した。

■第2試合

開始 10時48分　　終了 12時36分　　試合時間 1時48分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
鹿児島	加根又ＧＢＣ	0	0	2	0	0	0	3			5	2	0
佐賀	福富レジェンズ	2	0	0	0	0	0	3	抽選勝ち		5	6	3

審判	氏名	府県
球審	中村　幹夫	福岡
一塁	川野　政昭	鹿児島
二塁		
三塁	今村　秋弘	佐賀

【加】河端－田原　　二）

【福】佐藤－大野　　二）

【試合経過】福富レジェンズは1回裏２番溝口（恭）3番佐藤がフォアボールで出塁し4番溝口（拓）の内野ゴロで2アウト2、3塁となりその後5番本村のレフト前ヒットで2者が生還2点を先制する。加根又ＧＢＣは3回表8番の川端がレフト前ヒットで出塁2アウト後相手のエラー、フォアボール、ワイルドピッチで２点を取り同点とした。そのまま同点で試合時間が切れタイブレークでも両チーム３点を取り抽選で決着を図り福富レジェンズが勝ち上がった。

■第3試合

開始 12時59分　　終了 14時26分　　試合時間 1時27分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
熊本	ストロベリー	1	0	5	1	2	５回ｺｰﾙﾄﾞ				9	8	1
佐賀	ケーランズ	0	0	0	1	0					1	1	3

審判	氏名	府県
球審	花田　和巳	福岡
一塁	阿部　耕	福岡
二塁		
三塁	中村　幹夫	福岡

【ス】高島、宮原、濱田（聖）－本田（健）、宮原　　三）本田（健）　　二）濱田（聖

【ケ】北村－松本　　二）伊波、権藤

【試合経過】ストロベリーは初回先頭の濱田（聖）のフォアボールを足がかりにワイルドピッチで２塁へ進み内野ゴロの間に3塁へ進み1アウト3塁から3番松枝のライトへの犠牲フライで3塁ランナーがホームイン先制する。その後も5回に長短打を絡め5点、4回、5回にも追加点を挙げ試合を決めた。対するケーランズは、毎回ランナーを出すものの得点に結びつけず4回に相手のミスにつけ込み1点を返すが追加点をとれず敗退した。

■第4試合

開始 14時50分　　終了 16時28分　　試合時間 1時38分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
鹿児島	鹿児島サンダース	0	0	0	1	0	0	0			1	2	0
福岡	ファイターズ	0	0	0	0	0	0	0			0	3	0

審判	氏名	府県
球審	高島　俊一	熊本
一塁	今村　秋弘	佐賀
二塁		
三塁	川野　政昭	鹿児島

【鹿】吉留－和田　　二）荒木

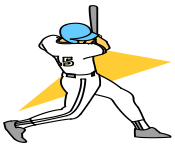
【フ】大和－白橋　　二）

【試合経過】お互いのピッチャーが踏ん張って0-0で迎えた4回表鹿児島サンダースは1アウトから4番荒木が右中間へ2塁打を放ちパスボールで3塁へ進塁後5番西村のピッチャーへの内野ゴロでフィルダースチョイスとなり３塁走者が生還先制する。その後ファイターズは単打を絡めチャンスを作るが野手の好守もあり得点することができず無念の敗退となった。

新日本スポーツ連盟九州ブロック野球協議会

第１４回ＮＪＳＦ九州ブロック交流大会ニュース

11月26日（日）の試合結果



■第1試合

《準決勝》　開始 8時51分　終了 10時07分　試合時間 1時16分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
佐賀	福富レジェンズ	0	0	0	0	0	５回ｺｰﾙﾄﾞ				0	0	4
福岡	丸源産業ＢＢＣ	3	3	4	2	×					12	7	1

【福】小野、江口（誠）－佐藤　　二）

【丸】井口－瀬之口　　二）東、柳

審判	氏名	府県
球審	川野　政昭	鹿児島
一塁	今村　秋弘	佐賀
二塁		
三塁	中村　幹夫	福岡

【試合経過】丸源産業ＢＢＣは打っては7安打の長短打と相手のミスを絡め毎回の１２点を取り投手井口が５回ながらノーヒットで一人のランナー出すのみ好投で試合を決めた。対する福富レジェンズは出塁ランナー一人と完全に抑え込まれ、守備もいいところがなく敗退した。

■第2試合

《準決勝》　開始 10時28分　終了 12時02分　試合時間 1時34分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
鹿児島	鹿児島サンダース	3	0	0	1	2					6	5	3
熊本	ストロベリー	0	3	0	0	1					4	6	1

【鹿】松元、神宮司－和田　　二）

【ス】西島－横尾　　二）本田

審判	氏名	府県
球審	花田　和巳	福岡
一塁	中村　幹夫	福岡
二塁		
三塁	七田　哲哉	佐賀

【試合経過】　鹿児島サンダースは1回表5連続フォアボールと6番大園のタイムリーヒットで3点を先取。2回に同点に追いつかれたが4回、5回に追加点を取り試合を決めた。対するストロベリーは2回裏にフォアボールと相手のミスを絡め３点を取り同点にリードされた5回にも3本のヒットで1点を取るがそこまで。もう一歩及ばなかった。

■第3試合

《決勝》　開始 12時40分　終了 14時28分　試合時間 1時48分

府県	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
鹿児島	鹿児島サンダース	0	0	0	0	1	0	0			1	5	3
福岡	丸源産業ＢＢＣ	0	1	0	3	0	0	×			4	6	3

【鹿】吉留、神宮司、松元－和田　　二）

【丸】西嶋－瀬之口　　二）柳

審判	氏名	府県
球審	中村　幹夫	福岡
一塁	川野　政昭	鹿児島
二塁		
三塁	花田　和巳	福岡

【試合経過】丸源産業ＢＢＣは2回裏1アウトから6番柳がレフト前ヒットで出塁、盗塁とワイルドピッチで2塁へ進み、６番行弘のショートへの内野ゴロの間に３塁ランナーがホームイン先制する。その後4回にも長短打を絡め3点を挙げ試合を優位に進めた。対する鹿児島サンダースは5回に相手のミスのつけ込み１点を取るが相手投手西嶋に抑えられ追加点が取れず敗れた。

■表彰

優勝チーム	**丸源産業ベースボールクラブ**	福岡県
準優勝チーム	**鹿児島サンダース**	鹿児島
最優秀選手	柳　　拓真	丸源産業ＢＢＣ
優秀選手	荒木　進吾	鹿児島サンダース

【あとがき】今年で40回目を迎える全国選抜軟式野球大会が、佐賀県のみどりの森県営球場で開催されました。大会は、両日とも天候に恵まれ、九州各県より集まった８チームが優勝をめざし熱戦を繰り広げました。今大会は初めて九州ブロック大会に参加するチームもあり、チームの裾野を広げられた大会であったと思います。守備のミスによる敗因も多く見られましたが各チームこの経験を活かしこれからの活動につなげてもらいたい。これからのチーム力調整に期待したいと思います。優勝は、丸源産業ベースボールクラブが初出場Ｖを飾りました。